

平成23年度一般会計補正予算説明資料

4款 衛生費

4項 医薬費

医療政策課（内線：7228）

2目 医務費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)鳥取県地域医療再生基金事業(2次計画分)	0	債務負担行為 611,188 311,661	債務負担行為 611,188 311,661			債務負担行為 (基金繰入金) 611,188 311,661		
トータルコスト	0	311,661	311,661	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金交付事務等				
工程表の政策目標(指標)	安心安全な医療提供体制の構築							

【「鳥取県地域医療再生基金(2次計画分)」充当事業

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

国の平成22年度補正予算の「地域医療再生臨時特例交付金」により増額する「鳥取県地域医療再生基金」を活用し、平成23年1月に策定した新たな「地域医療再生計画」(2次計画)に基づき事業を実施する。

2 主な事業内容

(1) 事業期間 平成23年度～平成25年度

(2) 事業内容

○平成23年度

(単位：千円)

区分	事業名	補正額
医療連携体制の充実	後方病床等の支援体制の強化事業	43,549
	重症心身障害児施設等における支援体制の強化事業	
	へき地医療充実のための支援事業	
救急医療・災害医療体制等の充実	東部救命救急センター強化事業	250,855
	ライフラインが寸断されるなどの災害時にも強い医療機関の整備事業	
	中部の救急医療体制の強化事業	
	救急用医療機器の整備事業	
	精神科救急(認知症を含む。)の充実のための支援事業	
	周産期母子医療センターNICU増床等整備事業	
	災害時の情報伝達手段の充実事業	
がん対策の充実	外来化学療法体制整備事業	17,257
	がんの在宅療養の充実のための支援事業	
	がん検診機器等の整備事業	
	在宅医療・在宅ホスピスモデル事業	
合計		311,661

○債務負担行為分

(単位：千円)

区分	事業名	事業予定年度	補正額	
医師・看護師の確保	看護職員の継続就労に関する調査研究事業	平成24年度	17,000	
		平成25年度		
救急医療・災害医療体制等の充実	周産期母子医療センターNICU増床等整備事業	平成24年度	312,919	
		DMAT車両等整備事業	平成24年度	25,552
		東部救命救急センター強化事業	平成24年度 平成25年度	255,717
合計			611,188	

3 これまでの取組状況、改善点

- 医師・看護師の不足から、さらなる確保及び人材育成が必要。
- 地域での機能分担や急性期医療機関と連携した後方病院(回復期医療機関等)の医療提供体制を整えておくことが必要。
- 救急医療、周産期医療等の三次医療機関及び連携する医療機関の機能強化や災害医療の充実が必要。
- 県内の死因第一位である「がん」の対策を充実することが必要。